学校・団体

千葉市少年自然の家プログラム　クラフト

小枝のキーフック

場所	クラフト室
時間	1 時間 30 分～2 時間
値段	料金表参照
季節	年間
人数	クラフト室　席数 48

プログラムの概要・ねらい

自然の森で小枝を拾い、ノコギリやボール盤、キリ等を使って加工し、実用的なキーフックを作る。

道具の使い方を知るとともに、身近なものから役に立つものを作る楽しさを知る。

準備物

【利 用 者】ぞうきん、筆記具、季節に適した服装、救急用品、新聞紙、ポスカ等

【自然の家】材料（ヒートン 3 個、ヒモ 1 本）、ノコギリ、マジカルサンダー、キリ、ボール盤、ペンチ

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。新聞紙を机の上に敷く。
事前に太さ直径1～2cm、長さ20cm程度の小枝を準備する。（所内で拾うか持参する）

②実施の流れ

【時間】

0:00　説明

0:10　小枝の採集
・外に出て、気に入った小枝を探してくる。
※別時間に採集を行っておくと、時間短縮ができる。

0:20　万力に小枝を挟み、小枝を20cm程度にノコギリで切り、マジカルサンダーで磨く。（写真①）荒削り用→仕上げ用

0:30　ボール盤に小枝を挟み、左右2ヶ所に穴に開ける。（写真②）
（ヒモの長さを考えて間隔を決める。）
ボール盤穴のサイズ：φ3mm

0:40　ヒートンを取り付ける穴を、キリで3カ所開ける。（写真③）

0:45　穴を開けた3ヶ所に、ヒートンを取り付ける。（写真④）
（ヒートンが取り付けにくい時には、ペンチを使う。）

1:10　小枝の左右2ヶ所の穴にヒモを通し、結び目を作る。

1:20　完成（写真⑤）

1:30　片付け
終了

【応用】・ポスカで小枝に絵を書いても良い。
※ポスカを使用する際は、机の上に新聞紙を敷く。

①

②

③

④

⑤

③後片付け

ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
※机と床の水拭きを必ず行う。
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ連絡する。
クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。

2025/03/01 改訂